

行事報告書(自主活動)

報告者: 仲谷貞夫

行事名	甲山探鳥会4月会
実施日時	2023年4月13日(木曜日) 9:00~13:30 天候: 快晴 気温 19℃ (黄砂あり)
場所	有馬富士公園
参加人員	MNC15名、一般参加 3名 計18名
参加者	MNC 今西、松生、田中(富)、笠間、沼田、大地(祥)、吉田、西岡、藤裏、三仲、足立、森永(由)、森本、森永(啓)、仲谷 一般参加 木野村、佐藤、曳野
	<p>鳥数 36種</p> <p>キジ、ヒドリガモ、カルガモ、コガモ、カイツブリ、カンムリカイツブリ、キジバト、カワウ、ダイサギ、コサギ、コゲラ、モズ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、ヤマガラ、シジュウカラ、ヒバリ、ツバメ、ヒヨドリ、ウグイス、センダイムシクイ、メジロ、シロハラ、ツグミ、ノビタキ、ニュウナイスズメ、スズメ、キセキレイ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、アトリ、カワラヒロ、ホオジロ、アオジ、コジュケイ、ソウシチョウ</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>ノビタキ(オス)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ニュウナイスズメ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ホオジロ</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>アオジ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>アオジ</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>観察風景</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>母衣打ちするキジ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>シロハラ</p> </div> </div> <p style="text-align: right;">(写真 西岡さん、木野原さん)</p>
感想	<p>今年度初めての甲山探鳥会。新三田の駅をスタートするや否やツグミが間近で出迎えてくれました。そして武庫川の土手に登って「冬鳥の季節は終わったかなあ!」と思っていたのも束の間、「ノビタキがいる」の声に始まり岸边や土手の樹々の間に飛び交う沢山の鳥の姿が突然目に入って来ます。ツバメ、ホオジロ、アトリ、アオジなどが次から次と現れ、必死に眼で追いかけるが目移りして、なかなか狙う鳥が定まらない始末。それでも沢山のスズメの中にニュウナイスズメをしっかりと区別して確認出来ました。そして黒と橙色のコントラストが綺麗なノビタキ雄の雄姿に初めて出会えたのは私にとって大きな収穫でした。さらに土手を進むと今日の最大のトピックスとなったキジが出現、鳴き声とともに色鮮やかさを見せつける羽ばたき「母衣(ほろ)打ち」に出会えました。福島大池ではヒドリガモ、カンムリカイツブリなど水鳥少数派が泳いでいるだけでしたが観察会後半はフジやカスミザクラ、また道端の草本観察もしながら明るい日差しを満喫して歩きました。今日は黄砂が舞う中での野鳥観察でしたが、名残の桜や樹々の新緑に包まれながら36種の鳥に出会い、収穫の多い野鳥観察会となりました。(記 仲谷)</p>
連絡事項	5月甲山探鳥会は5月4日(木)に甲子園浜で開催いたします。奮ってご参加ください